

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 3 月 25 日 (2021.3.25)

【公表番号】特表 2020-510946 (P2020-510946A)

【公表日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-014

【出願番号】特願 2019-564384 (P2019-564384)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

B 6 4 F 5/40 (2017.01)

G 0 6 K 7/14 (2006.01)

G 0 6 K 7/10 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 5 1 0 C

B 6 4 F 5/40

G 0 6 K 7/14 0 1 7

G 0 6 K 7/10 2 4 8

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 2 月 10 日 (2021.2.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

輸送機関内の複数の列線交換ユニット (L R U) を登録する方法であって、各列線交換ユニットは、当該列線交換ユニット上またはその近くに配置された固有の機械可読識別子に関連付けられる、前記方法において、

ポータブルコンピューティング・デバイスを使用して、前記複数の列線交換ユニットの第 1 の列線交換ユニットのディスプレイ画面から第 1 の機械可読識別子を読み取ることであって、前記第 1 の機械可読識別子は、前記第 1 の列線交換ユニットに固有の識別情報を有する、前記第 1 の機械可読識別子を読み取ること、

前記ポータブルコンピューティング・デバイスへの特定位置を示す第 1 の位置識別子を受け取ることであって、前記第 1 の位置識別子は、前記第 1 の機械可読識別子とは異なる、前記第 1 の位置識別子を受け取ること、

前記第 1 の機械可読識別子及び前記第 1 の位置識別子からの情報の一部又は全てを前記ポータブルコンピューティング・デバイスからサーバに送信することにより、前記第 1 の列線交換ユニットを前記特定位置とともに前記サーバに登録すること、

前記ポータブルコンピューティング・デバイスを使用して、前記複数の列線交換ユニットのうちの第 2 の列線交換ユニットのディスプレイ画面から第 2 の機械可読識別子を読み取ることであって、前記第 2 の機械可読識別子は、前記第 2 の列線交換ユニットに固有の識別情報を含む、前記第 2 の機械可読識別子を読み取ること、

前記ポータブルコンピューティング・デバイスへの第 2 の特定位置を示す第 2 の位置識別子を受け取ること、

前記第 2 の機械可読識別子及び前記第 2 の位置識別子からの情報の一部又は全てを前記ポータブルコンピューティング・デバイスから前記サーバに送信することにより、前記第 2 の列線交換ユニットを前記第 2 の特定位置とともに前記サーバに登録することであって

、前記サーバは、前記第 1 の列線交換ユニット及び前記第 2 の列線交換ユニットと通信可能に結合される、前記サーバに登録すること、を備える方法。

【請求項 2】

前記第 1 の位置識別子を受け取ることは、

ユーザが前記第 1 の列線交換ユニットの位置を前記ポータブルコンピューティング・デバイスに手動で入力すること、をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 の位置識別子を受け取ることは、

前記ポータブルコンピューティング・デバイスを使用して位置情報を含む第 3 の機械可読識別子をキャプチャすること、をさらに含む、

前記第 3 の機械可読識別子は、前記第 1 の列線交換ユニットの近くに配置されること、および前記第 3 の機械可読識別子は、各々、前記輸送機関の異なる座席の列に配置された 1 組の機械可読識別子のうちの 1 つであることのうちの少なくとも 1 つを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 の機械可読識別子は、バーコードを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ポータブルコンピューティング・デバイスは、

前記第 1 の機械可読識別子の画像をキャプチャするように構成されたカメラを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記ポータブルコンピューティング・デバイスは、

スマートフォン、スマートウォッチ、またはタブレット PC を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 の列線交換ユニットは、

プロセッサ、無線通信インタフェース、および前記ディスプレイ画面を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 1 の機械可読識別子を読み取ること、および前記位置識別子を受け取ることは、前記ポータブルコンピューティング・デバイスにインストールされたソフトウェアアプリケーションを利用する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記識別情報は、

前記列線交換ユニットのシリアル番号、IP アドレス、MAC アドレス、および部品番号のうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記ディスプレイ画面に表示される前記識別情報は、

前記列線交換ユニットの組み込み自己診断装置 (BITE) のステータスをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。